



キミと一緒に、育っていききたい。
Komaki

KOMAKI SHIGIKAI DAYORI

こまき 市議会 だより

No.183 発行／小牧市議会
平成30年11月1日



- 平成29年度一般会計歳入歳出決算を含む
決算議案13件を認定 ……2～4
- 歴史館等の設置及び管理に関する条例の
制定を含む議案26件を可決 ……5
- 17名の議員が一般質問を実施…10～15
- 新副議長はじめ、各種委員会等構成決まる…16・17
- 傍聴手続が「カンタン」になりました…20

*ホームページ

小牧市議会

検索

<http://www.city.komaki.aichi.jp/shigikai/>

★表紙写真の募集をしています。



岩崎中学校体育祭(9月22日撮影)

決算

▽一般会計歳入歳出決算

歳入総額

526億2902万2015
5円(対前年度比12億634
万9188円増)

市税は、対前年度比3.2%増
の324億6641万903円。

これは、法人市民税が経済情
勢、企業の収益動向等を受けて
同15.6%増の43億8956万
7566円、固定資産税が同2.
5%増の152億5208万3
111円となったことなどによる
ものです。

その他の主な収入では、繰越金
が対前年度比44.8%の増、市債

が校舎大規模改造事業債の増な
どにより同62.8%の増となりまし
たが、一方で寄附金が同50.0%
の減、諸収入が環境対策事業負
担金の減などにより同12.2%の
減となりました。

歳出総額

493億81万8605円
(対前年度比6億7497万
6909円増)

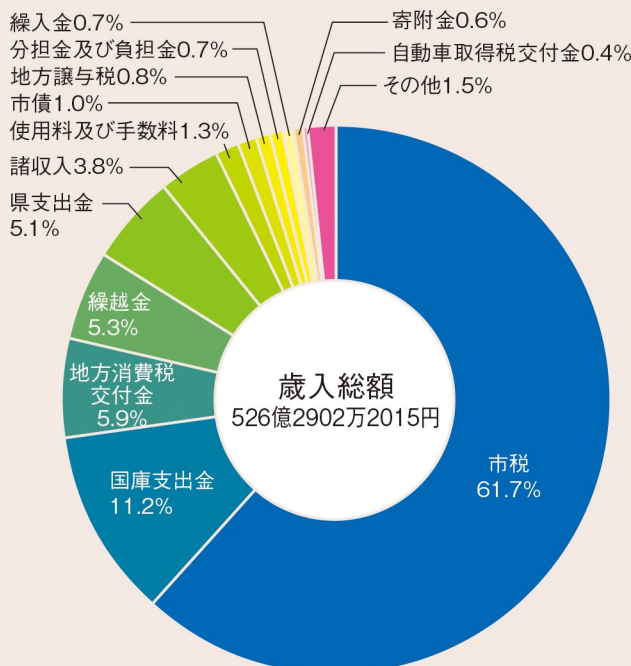
土木費が公共下水道事業特別
会計繰出金や土地区画整理事業
特別会計繰出金の減などにより
対前年度比9.4%の減となりま
したが、教育費が次世代教育環
境整備基金積立金や小学校施設
営繕事業費の増などにより同13.
5%の増、民生費が社会福祉基金
積立金の増などにより同3.4%
の増となりました。

歳入歳出差引額から翌年度へ
繰り越すべき財源6億3746万
円を差し引いた実質収支額は26
億9074万3410円となりました。



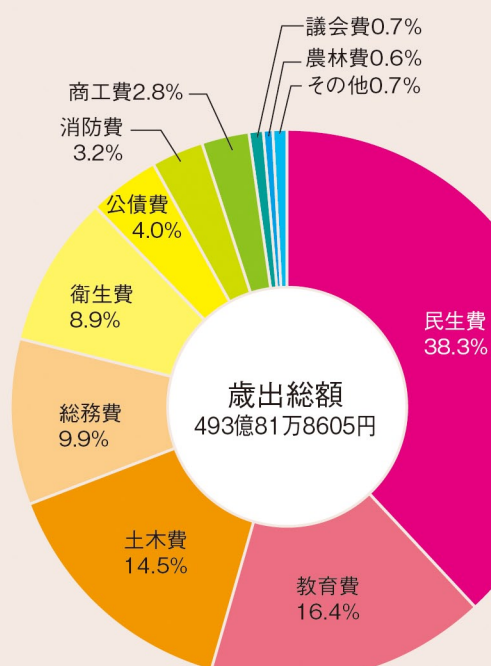
■平成29年度一般会計歳入歳出決算内訳■

■一般会計歳入■



その他内訳：配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、財産収入、
地方特例交付金、地方交付税、利子割交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、
交通安全対策特別交付金、ゴルフ場利用税交付金

■一般会計歳出■



その他内訳：労働費、災害復旧費

平成29年度一般会計決算を含む決算

■平成29年度特別会計歳入歳出決算

会計名	区分	収入済額	支出済額	差引額
土地取得特別会計		185万5327円	185万5327円	0円
国民健康保険事業特別会計		151億7777万9934円	150億5139万1026円	1億2638万8908円
小松寺土地区画整理事業特別会計		1億4214万8852円	1億3605万2380円	609万6472円
文津土地区画整理事業特別会計		7億2059万8462円	6億8929万7528円	3130万934円
岩崎山前土地区画整理事業特別会計		2億8979万5307円	2億5554万5270円	3425万37円
小牧南土地区画整理事業特別会計		5億3911万8495円	4億8470万4232円	5441万4263円
公共下水道事業特別会計		36億3062万1106円	35億622万1222円	1億2439万9884円
農業集落排水事業特別会計		6406万653円	5981万2823円	424万7830円
介護保険事業特別会計		72億929万4306円	68億7243万7015円	3億3685万7291円
後期高齢者医療特別会計		30億8640万3769円	29億7667万2869円	1億973万900円
合 計		308億6167万6211円	300億3398万9692円	8億2768万6519円

特別会計は10会計で、左の表のとおりとなりました。

▽特別会計歳入歳出決算



新小牧市民病院完成イメージ

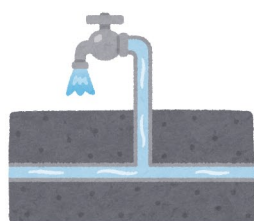
平成29年度における病院利用状況は入院延患者数17万2681人(対前年度比4545人減)、外来延患者数32万476人(同1万7129人減)となりました。経理状況は、入院・外来収益の減などによる総収益200億3880万9950円(同0.9%減)に対して、総費用が新病院建設に伴う経費として控除対象外消費税等を特別損益に計上したことなどにより203億1808万2554円(同1.3%増)となり、差し引き2億7927万2604円の純損失となりました。なお、特別損益を除いた経常収支は、3026万4846円の経常利益となりました。

▽病院事業決算

▽水道事業決算

業務状況としては、給水人口は15万2860人(対前年度比391人減)、年間総配水量は2008万1885m³(同7万8781m³増)となり、有収率は0.27ポイント増の93.69%となりました。建設改良事業では、主要幹線管路のループ化工事のほか、老朽管路の布設替えを進めるとともに、大規模地震に備えた管路の耐震化等を実施し、給水の安定化に努め、配水管総延長は90万7440m(同3046m増)となりました。

経理状況は、総収益30億761万7910円に対して、総費用は26億3990万3482円で差し引き3億6771万4428円の純利益となりました。しかし、これは主に非現金収入である長期前受金戻入の計上によるものです。



※決算の審査内容を抜粋して9ページに掲載しております。

平成29年度一般会計決算 市民1人当たりでみると…

市民1人当たりの市税負担額…**21万2066円**

算出に用いた人口：15万3096人（平成30年1月1日現在の住民基本台帳登録人口）

市民税
9万933円

固定資産税
9万9624円

都市計画税
1万2532円

軽自動車税
1965円

市たばこ税
7012円

市民1人当たりの歳出額…**32万2026円**



議会費
2367円

市議会の運営に要する経費



総務費
3万1949円

市の全体的な管理経費や交通政策などの経費



民生費
12万3191円

高齢者、障がい者、児童の福祉増進に要する経費



衛生費
2万8542円

健康診断や予防接種などの保健衛生関係、ごみ処理などの環境衛生関係の経費



労働費
1867円

雇用の促進、就職支援等に要する経費



農林費
2078円

農業振興などに要する経費



商工費
9053円

商工、観光振興などに要する経費



土木費
4万6674円

道路や河川の維持管理・改良、区画整理や都市計画に要する経費



消防費
1万312円

住民の生命や財産を守るための救急活動や消防のための経費



教育費
5万2863円

学校教育、生涯学習、スポーツ、文化財保護などの関係経費や図書館運営に要する経費



災害復旧費 154円

自然災害により被害を受けた道路や堤防等の復旧に要する経費

公債費 1万2976円

借金や利息の返済に要する経費

第3回定例会

第3回定例会は、9月6日から10月4日までの29日間を会期として開催し、決算13件を始め、条例案5件、一般議案2件、補正予算案1件、人事案4件、意見書案1件の合計26議案を審議しました。

9月28日の本会議では、副議長の選挙を行い、副議長に稲垣守議員が当選しました。

10月4日の本会議最終日では、常任・議会運営・特別委員会委員の選任、一部事務組合議会議員の選挙を行い、また、監査委員の選任同意の議案が追加提出され、同意し閉会しました。

上程された主な議案と審議結果は次のとおりです。



条例

▽歴史館等の設置及び管理に関する条例の制定

小牧市歴史館及び小牧山城史跡情報館を堀の内一丁目1番地及び同2番地に設置し、施設の管理について必要な事項や入場料・使用料等を定めるものです。



小牧山城史跡情報館完成イメージ

補正予算

平成30年度補正予算は、1件が上程されました。一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ1億1582万円を増額し、予算総額は576億1434万5000円となりました。

主なものは次のとおりです。

・小規模保育事業施設整備事業
 114750万5000円

・就労移行支援給付費
 112480万円

・重症心身障害者等短期入所給付費
 11930万円

請願審議

第3回定例会で議長のもとに提出された請願は1件で、所管常任委員会に付託され慎重に審査が行われました。その後、9月28日の本会議で審議した結果、次のとおりとなりました。

▽定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願書
 …採択

陳情

▽受理した陳情

・国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書
 …聞き置く

・愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める

る陳情書
 …聞き置く

・私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情書
 …聞き置く

人事

▽教育委員会委員の任命

教育委員会委員山田周司氏の任期満了(平成30年9月30日)に伴い、後任者として引き続き同氏を任命同意しました。

▽公平委員会委員の選任

公平委員会委員青木透氏の任期満了(平成30年9月30日)に伴い、後任者として引き続き同氏を選任同意しました。

▽固定資産評価審査委員会委員の選任

固定資産評価審査委員会委員丹羽明人氏の任期満了(平成30年10月17日)に伴い、後任者として引き続き同氏を選任同意しました。

意見書の提出

議員提案した1件の意見書案を本会議において原案のとおり可決した後、関係機関へ提出しました。その内容は次のとおりです。

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

未来を担う子どもたちが夢や希望を持ち、健やかに成長していくことは、

全ての国民の切なる願いである。しかし、学校現場では子どもたちの健全育成に向けて真摯に取り組んでいるものの、いじめや不登校、非行問題行動を含めた子どもたちを取り巻く教育課題は依然として克服されていない。また、特別な支援や日本語教育を必要とする子どもも多く、一人一人に応じた適切な支援を行うための十分な時間が確保できないなどの課題にも直面している。さらに、小学校では新学習指導要領の移行期間が始まり、外国語教育については、授業内容や授業時間数の増加により、子どもたちや学校現場の負担となることが懸念される。

昨年度、文部科学省は、9年間で2

万2755人の教職員定数改善の考え方を示し、その初年度分として3415人の定数改善を盛り込んだ。しかし、少人数学級の推進や教職員定数改善計画は示されておらず、不十分なものであった。

政府予算において、新学習指導要領の円滑な実施のための小学校専科指導の充実など、1210人の加配措置による教職員定数改善が盛り込まれたものの、子どもたちの健やかな成長を支えるための施策としては、大変不満の残るものとなった。

少人数学級は、保護者・市民から一人一人の子どもにきめ細かな対応ができるという声が多く聞かれる。山積する課題に対応し、全ての子どもたちに行き届いた教育を行うためにも、少人数学級の更なる拡充を含めた定数改善計画の早期策定・実施が不可欠である。

また、子どもたちが全国どこに住んでいても、機会均等に一定水準の教育を受けられることは憲法上の要請である。しかし、三位一体改革により、義務教育費国庫負担制度の国庫負担率は、2分の1から3分の1に引き下げられたままであり、自治体の財政は圧迫されている。教育の機会均等と水準確保

のために、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率を2分の1へ還元することは、国が果たさなければならぬ大きな責任の一つである。

よって、国においては、平成31年度の政府予算編成に当たり、定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率2分の1への還元に向けて、十分な教育予算を確保されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年9月28日

小牧市議会

内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、
文部科学大臣、内閣官房長官宛



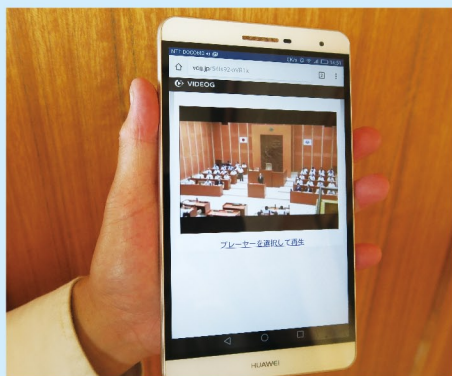
◆本会議・委員会ライブ中継・録画映像配信

○市議会では、インターネットを利用し、本会議及び委員会の様子をライブ中継しています。



○録画映像は、各日程のおよそ1週間後に、市ホームページに掲載しています。

※議会運営委員会は開催日の5日前までに開催が決定したものに限り、掲載します。



○ケーブルテレビでも本会議をライブ中継しています。

第3回定例会

◇上程議案と審議結果◇

(結果の記載がないものについては、全員賛成した議案です)
(否決された議案はありませんでした)

◇平成29年度決算……13件

●土地取得特別会計歳入歳出決算 ●国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算 ●尾張都市計画事業小牧小松寺土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算 ●尾張都市計画事業小牧文津土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算 ●尾張都市計画事業小牧岩崎山前土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算 ●尾張都市計画事業小牧南土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算 ●公共下水道事業特別会計歳入歳出決算 ●農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算 ●後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 ●病院事業決算 ●水道事業決算

※一般会計歳入歳出決算……………認定(賛成多数)
※介護保険事業特別会計歳入歳出決算……………認定(賛成多数)

◇条例案……5件

●市役所支所及び出張所設置条例等の一部を改正する条例の制定 ●地域包括支援センターの運営方針並びに職員に係る基準及び職員の員数を定める条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定 ●中小企業振興基本条例の一部を改正する条例の制定 ●歴史館等の設置及び管理に関する条例の制定

※家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定……………可決(賛成多数)

◇一般議案……2件

●道路線の廃止 ●道路線の認定

◇平成30年度補正予算案……1件

●一般会計補正予算(第3号)

◇人事案……4件

●教育委員会委員の任命 ●公平委員会委員の選任 ●固定資産評価審査委員会委員の選任 ●監査委員の選任

◇意見書案……1件

●定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出

表決結果の分かれた議案(上記「※」の議案です。)

第3回定例会	牧政会										公明党 小牧市議団			政道クラブ			日本共産党 小牧市議団			無会派				
	木村	長田	稲垣	河内	鈴木	小島	舟橋	玉井	船橋	澤田	稲垣	加藤	橋本	熊澤	野々川	谷田貝	稲垣	佐藤	安江	高野	西尾	小川	小沢	船引
	哲也	淳	守	伸一	英治	倫明	秀和	宰	厚	勝巳	衿子	晶子	哲也	一敏	嘉則	将典	美佐代	大輔	美代子	達夫	貞臣	真由美	国大	嘉明
平成29年度一般会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	×
平成29年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○
家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○

※表示は、「○:賛成」、「×:反対」、「退席」、「欠席」です。

※賛否の分かれた結果については、議員からの申し出に基づき掲載しております。

※議長は、通常、採決には参加していませんが、採決の結果、可否同数の場合にのみ態度を表明できます。

※高野達夫議員の所属会派は10月1日付けで牧政会となりました。

委員会審査報告

主な審査内容と結果をお知らせします。

総務委員会

市役所支所及び出張所設置条例等の一部を改正する条例の制定

町名と地番の変更

問 小松寺土地区画整理事業地内において、町名と地番が変更されることだが、施行されるまでの流れや周知方法はどうか。

答 10月26日に換地処分の公告を行う予定で、その翌日に住所が変更となる。市民の住所も変わるため、9月下旬に通知をし、市民の方自身で住所変更手続きをする必要がある届出、提出書類等も同封した。周知については、これまで地元区長を含めた検討会、地元説明会を開催してきた。

結果 全員一致で可決



福祉厚生委員会

地域包括支援センターの運営方針並びに職員に係る基準及び職員の員数を定める条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定

主任介護支援専門員の更新制度の改正内容

問 主任介護支援専門員の更新制度については、第1回定例会でも審議したが、今回の改正内容は何か。

答 介護保険法施行規則の改正に伴うもので、内容は、主任介護支援専門員の更新の経過措置期間における資格の有無の解釈について、現行の規定では、主任介護支援専門員の更新研修をまだ修了していない場合、あるいは、更新しなかった場合には、経過措置期間内であっても一定期間、主任介護支援専門員の資格を有しないことになることと解釈上の疑義が生じたことから、経過措置期間が終了するまでの間は、主任介護支援専門員の資格を有することを明確にするためのものである。

結果 全員一致で可決

文教建設委員会

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

連携施設の確保義務を緩和

問 家庭的保育事業者等による代替保育の提供に係る連携施設の確保義務について、どのような緩和措置となるのか。

答 現在、連携施設として、保育所、幼稚園または認定こども園を適切に確保することとなっているが、今回の改正により、代替保育の提供に係る連携施設の確保が著しく困難であると認める場合に、連携協力者の間で、役割分担や責任の所在が明確化されているなどの要件のもと、現行の保育所等に加えて、小規模保育事業A型、B型または事業所内保育事業を行う者から確保できるようになる。

結果 賛成多数で可決
(賛成6人・反対1人)



歴史館等の設置及び管理に関する条例の制定

(仮称)史跡センターの正式名称決定・愛称公募へ

問 施設の名称を「小牧山城史跡情報館」とした理由は。今後、愛称を検討する考えはあるか。

答 文化庁から国指定史跡内で建設する施設であることがわかるよう「小牧山」または「小牧山城」を名称に入れるよう指導があった。また、平成28年5月開催の史跡小牧山整備計画策定会議において、施設の内容や性格等を鑑み、名称に「交流館」、「体験館」、「情報館」のいずれかが入っていることが望ましいとの意見をいただいた。その結果、名称を「小牧山城史跡情報館」とした。今後、愛称の公募を行う予定である。



結果 全員一致で可決

予算決算委員会

平成29年度一般会計歳入歳出決算

結果 賛成多数で認定

(賛成18人・反対5人)

〈総務分科会〉

行政改革推進懇談会の開催

問 行政改革推進事業について、行政改革推進懇談会を2回開催し、外部有識者と市長による意見交換を通して、本市の行政改革の取組に対して意見・助言をいただいたとあるが、平成29年度の実施内容はどのようなものであったか。

答 平成29年度については、10月2日と10月16日の計2回開催しており、自治体経営改革推進計画の進捗状況をもとに、行政サービス、地域協働、行政運営、財政運営の4つの基本施策における取組状況について、委員より専門的な知見に基づく意見をいただいた。



行政改革推進懇談会

〈福祉厚生分科会〉

不育治療等助成事業の目的・内容は？

問 不妊不育治療等助成事業のうち、不育治療等助成事業は平成29年度からの拡充事業であるが、この事業の目的・内容は。

答 不育治療等助成事業の目的は、不育症に悩む夫婦を対象に不育症についての検査及び治療の保険適用外の一部を助成し、経済的な負担の軽減を図り、安心して治療できる環境を整備することである。不育症治療自体がまだ知られていないことから、助成金制度を設けることで、不育症を知ってもらうことができるものと考えている。

助成内容は、不育症についての検査及び治療を受けた夫婦に対し、保険適用外の医療費を一連の検査、治療につき上限15万円として、通算5回まで助成をするものである。

平成29年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算

結果 全員一致で認定

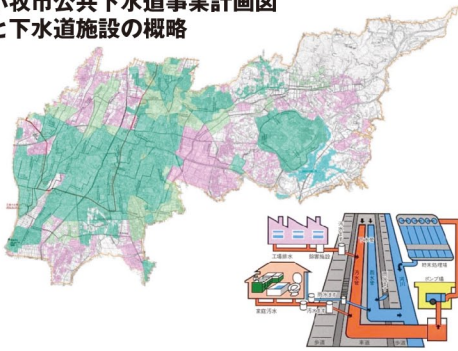
〈文教建設分科会〉

下水道事業が来春企業会計へ

問 平成31年度の地方公営企業法の全部適用についての進捗状況は。

答 平成27年度以降の資産調査・評価を行い、資産データを作成し、企業会計システムに導入するための調整をし、システムの試験運用を行っている。また、関係する条例、規程等の作成に取り組んでおり、今後、関係条例を議会に提案できるよう準備を進めている。

小牧市公共下水道事業計画図と下水道施設の概略



次回定例会のお知らせ(予定)

- ・12月3日(月) 本会議(招集日)
 - ・12月11日(火) 本会議(一般質問)
 - ・12月12日(水) 本会議(一般質問)
 - ・12月13日(木) 本会議(一般質問)
 - ・12月14日(金) 総務委員会
 - ・12月17日(月) 福祉厚生委員会
 - ・12月18日(火) 文教建設委員会
 - ・12月20日(木) 予算決算委員会
 - ・12月21日(金) 本会議(最終日)
- ・日程等は、招集告示日に開催される議会運営委員会において正式に決定されます。
- ・議事の都合により、日程が変更になる場合があります。



小牧駅周辺の整備



牧政会
舟橋秀和

問 ①新図書館建設の現在の状況と駐車場整備に関する考えを問う。②ラピオ再構築の現在の状況と今後のスケジュールについてを問う。

答 ①新図書館建設事業は、市民のご意見ご要望を反映することが重要と考え、アンケート調査やワークショップなどで頂いたご要望を反映させ、居心地が良く魅力的な図書館とするよう実施設計を進めている。新図書館の地下に60台収容の駐車場を整備する予定であり、小牧駅地下、ラピオ地下駐車場と一体的に市営駐車場として管理運営していきたい。現在の小牧駅西駐車場が平面駐車場であることから、駐車場の使い勝手をご心配する声があるため、今後、具体的な方策を早期に検討していきたい。②テナント誘致は完了し、9月1日には3階に子育て世代包括支援センターが先行オープンした。2階から4階に整備する予定の（仮称）こども未来館についても設計作業を進めており、早期に供用開始ができるよう、実施設計完了後、速やかに工事着手していきたい。



障がい者などの弱者に対する災害対策



無党派
小川真由美

問 障がい者・弱者の支援！
①災害時、特に視覚障がい者や聴覚障がい者に対して緊急速報の連絡方法
②福祉避難所の周知方法
③一般避難所の福祉スペース
④避難行動要支援者支援制度を活用した防災訓練の現状
⑤支援が必要な者同士の情報共有や横の繋がりの対応について問う。

答 ①連絡方法については公助には限界があるため、自助はもとより、共助として、市が作成した避難行動要支援者台帳に登録して、地域の方と支援方法について話し合い、災害に備えていただきたい。②広報こまきやホームページにより周知を行っている。③避難所利用者に組織する避難所運営委員会の中で話し合い、決定していく。④安田区では昨年と本年7月に、区の防災訓練として要支援者を対象とした安全確認訓練を実施した。要支援者台帳の活用をテーマにした「ふくし座談会」で、こうした地域の取組を紹介し、新たな活動へつなげていく。⑤障がい者団体に参加することが情報共有等の方法のひとつであるため、団体の情報を窓口で案内している。



快適で安全な学校教育環境の整備



無党派
小沢国大

問 より快適に学べる学校環境の整備を！
今年の夏は、特に暑さが異常であり、県内では、熱射病により児童が亡くなってしまった。二度とこのような事態が起こらないようしっかりと対策をしていくべきであると考え、次の点を問う。

①小中学校の熱中症の発生状況について
②高温注意情報発表時の対応について
③特別教室へのエアコンの設置について

答 ①熱中症と診断された児童生徒数は、平成27年度が23名、平成28年度が18名、平成29年度が44名、平成30年度が8月31日現在で51名である。②高温注意情報発表時は、学習活動の前後に健康観察を行うとともに屋外での活動の自粛や時間短縮、給水や休憩時間をいつも以上に多く確保し、学校体制の中で児童生徒の体調管理に努めている。③エアコンが設置されていない音楽室、理科室、図工室、美術室、家庭科室などの特別教室は、夏季は室内が大変暑くなるため、これらの特別教室へのエアコン設置を検討すべく、必要な調査をしておき、具体的な計画をまとめていきたいと考えている。



マイナンバーカードの活用と普及に向けた方策



牧 政 会
木 村 哲 也

問

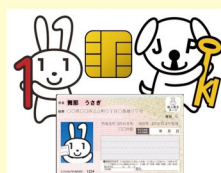
カード・ポイントの連携活用を―

総務省は、マイナンバーカードの付加価値向上のために、ICカードの機能を活かした多岐分野への利用展開を計画している。

①マイキープラットフォーム構想について問う。

②他のカード機能を付与する「ワンカード化」を問う。

③支え合いいきいきポイント等の運用について問う。



答

―カード活用・普及に向け調査・研究

①マイナンバーカードを活用し、公共施設等の利用者カードを1枚にするとともに、各自治体ポイント等をクラウド化することに併せ、クレジットカード等のポイント等を合算し、公益的活動の支援と地域消費拡大につなげようとする構想である。市としても、マイナンバーカードの活用・普及に向け、引き続き調査・研究を進めていく。

②図書館貸出カードは新図書館建設を、市民病院診察券は新病院建設を、それぞれ契機とし導入に向けて検討を行っていく。

③環境整備の課題はあるが、事業の魅力・利便性向上に向け、調査・研究を進める。

老人福祉センター



政道クラブ
熊 澤 一 敏

問

①第1老人福祉センターについて、今までの施設と比べて、どのようなところが充実したのか問う。②久保一色地内に建設場所が決定した(仮称)第3老人福祉センターの今後の予定を問う。③従事者雇用地元住民の雇用に配慮があるか問う。

答

①建物はすべての人が使いやすいユニバーサルデザインを基本とし、景色を取り込んだ交流スペースを中心にわかりやすい施設配置とした。床面積は約1.3倍の広さとなり、駐車場も整備後は76台増えて116台となる。機能面では、工芸ができる創作室を設けたり、機能回復訓練室にトレーニングマシンを置いたほか、災害時に備え、備蓄倉庫も設けた。②今年度、基本構想・基本計画を策定し、31年度には基本設計、地質調査などを実施、32年度には実施設計などを実施、33年度には工事着手し、34年度完成・オープンを予定している。③指定管理者を公募する際の仕様書に地域住民をはじめ市民の雇用について可能な限り配慮する旨の条件を付すなど工夫をしていく。



自治基本条例



無 会 派
西 尾 貞 臣

問

第11条第2項で、「市長は、市民の意向を踏まえ、市政を公正かつ誠実に運営しなければなりません」とある。市民意識調査を見ると、自治基本条例が制定されたことを知っている回答割合が、10%ほどを推移し、低迷している。説明責任が、不十分ではないか。認識を伺う。

答

第11条は、市長の責務について規定しており、第2項では、市長は市民の代表者としての自覚を持って、市民が何を求めているか、どのような考えを持っているか、など多様な市民ニーズを把握し、よりよいまちづくりのために公正で誠実な判断のもと、市政を運営していくということを定めるものである。現在、市民の意向を掴むための具体的な手法として、例えば「市民意識調査」や「タウンミーティング」「市民の声」などを実施している。

また、自治基本条例の周知について、今後は、市民意識調査の分析結果を踏まえて、若年層への効果的な周知の対策を検討するなど、引き続き啓発に努めたいと考えている。



子育て世代包括支援センター



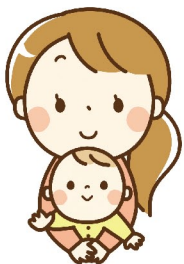
公明党小牧市議員

稲垣 衿子

問 専門的な見地による支援プランの作成から「誰ひとり取り残さない」親子健康手帳の交付など切れ目のない総合相談支援体制が構築された。①低体重児の支援はどうか。②子育てギフト事業の考えを問う。③相談ダイヤルの利便性向上を問う。

答

①低体重児の届出と未熟児訪問は、25年度から実施している。届出後、電話での相談を経て、必要に応じて家庭訪問を行っている。29年度は、124人の届出があり、うち延べ71人を訪問した。低体重児を持つ母親は不安や心配が大きいが予測されるため、早期から個々の状況に合わせた支援に取り組む。②成長発達著しい1歳の節目に直面して相談し、支援プランの見直しを行う機会として、母子保健型と基本型が一体となつて、1歳をお祝いするアニバーサリー事業を検討したいと考えている。③電話回線の増設と相談専用のダイヤル設置を検討する。また、気軽に相談していただけるよう、頂いた電話に対して、希望があればセンターからかけ直しをするなど、通話料を気にすることなく、気軽に相談できるよう環境づくりを努めていく。



保育園のエアコン設置状況及び施設の老朽化・害虫対策



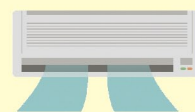
政道クラブ

野々川 嘉則

問 ①保育園へのエアコン設置状況を問う。②調理室などの害虫対応について対応を問う。③保育園児及び調理員のトイレの洋式化の考えを問う。④保育園の雨漏りに対する対応を問う。

答

①全園に対し平成2年度に3歳未満児の保育室、平成4年度に遊戯室、平成8年度に保育室、平成20年度から平成22年度にかけて調理室に、それぞれエアコンを設置した。平成18年度以降に整備した保育園はその建設に合わせて完備した。②調理室は害虫防除を実施しており、害虫の生息を確認した場合は薬剤による駆除を行っている。保育室は害虫を発見した都度、職員により害虫駆除の対応を行っている。③園児のトイレは、概ね洋式であるものの一部がまだ和式である。トイレ全体の改修を計画する中で洋式化を検討していく。調理員のトイレが和式である園は3園で、順次、改修する。④園から雨漏りの報告がある都度、修繕を行っている。屋上屋根の防水調査の結果をもとに優先度の高い園から計画的に防水工事を行っていく。



新設される市之久田公園を始めとする都市公園



牧政会

船橋 厚

問 ①来春開設予定と聞いている市之久田公園の工事スケジュールについて問う。②公園利用者の安全確保対策について問う。③多気地区における都市公園の計画の進捗状況について問う。

答

①市之久田公園は、公園整備工事を発注し、本年8月16日に工事請負契約を締結し、工事に着手している。工事期間は、来年3月4日までで、工事完了検査後に速やかに供用開始する予定である。②児童用の複合遊具、ブランコ、鉄棒については、衝撃を吸収するため、着地面にゴムマットを設置することや公園内に死角や暗がりがない様に、樹木や照明灯の配置に配慮している。③多気中央公園は、街区公園として整備する予定。平成29年度は、基本設計及び用地調査を実施しており、平成30年度は、都市計画決定の事務を進める。都市計画決定の手続き完了後、来年度以降、用地買収、ワークショップによる実施設計と公園のルールづくり、公園整備工事と順次、進めていく予定。



工事中の市之久田公園

(仮称)こども未来館のPRちらし



日本共産党小牧市議員
稲垣 美佐代

問

市ホームページに掲載されたPRちらしには①新図書館の建設位置が決定した後(仮称)こども未来館(以下未来館と略)整備を進めているとあるが、市は4月27日に新図書館建設位置をA街区と発表しており5月11日に未来館整備を発表している。2つは同時期だと思うがどうか問う。②ラピオの空床は何をしなくても多額の費用がかかることあるが、この管理費用はラピオを商業ビルとした市長の失敗であり、未来館の維持管理費の説明がないのは無責任ではないか問う。③ラピオの空床にどんな施設を入れてもある程度の整備費が必要だとあるが、ラピオに図書館を入れる場合と、未来館に加えA街区の図書館整備に要する差額は約50億円であり、ちらしの説明は不正直ではないか問う。



答

①新図書館の建設位置を方針決定後、未来館をラピオに整備することとした。未来館は、駅前の再生・活性化のカギを握る市民待望の施設として重責を担っている。②維持管理費の概算がまとまり次第、市議会に報告する。③仮に未来館を別の場所に建設する場合、用地取得を含め、多額の費用が掛かることになる。

小牧平成夏まつりの見直し



牧政会
河内 伸一

問

小牧の夏の風物詩として愛されてきた小牧平成夏まつりが、本年をもってフィナルとなり、誠に残念でならない。①見直す理由を問う。②新しい夏まつりを、どのようなものにするのか、検討状況を問う。

答

①見直す理由は、駅東公園の一部が、旧桃花台線小牧駅舎撤去工事などにより、山車の発着場所として使用出来なくなる予定であり、現行のルートでの運行が出来なくなる。次に、平成夏まつりの名称である、平成の元号が、平成31年5月で変わる。更に、同日開催している七夕まつりが今年度で終了することなどである。また、ルートの見直しも検討したが、交通規制による市民生活への影響も大きく困難である。②新しい夏まつりは、市民アンケートやワークショップでの意見を取り入れ、多くの露店や小牧の伝統ある秋葉祭の山車との共演、誰でも参加しやすく、一体感が生まれやすい踊りなどの要素を取り入れる。よう検討をすすめている。本市の伝統と歴史のあるまつりを継承しながら、世代を超えた交流と絆が生まれるまつりとするため、関係団体と調整を図っている。



市内の危険箇所の安全確保



公明党小牧市議員
橋本 哲也

問

①本年5月7日に新潟県で小学校2年生の女児が殺害される事件が発生した。現在、各小学校では通学団の見守りが行われているが、小学校区における現状について伺う。②本年6月に発生した大阪地震によりブロック塀が倒壊し、小学生が亡くなる悲しい事故が発生した。先の臨時会でブロック塀撤去費用の一部を助成する事業が可決されたが、現在の申込みはどのような状況か伺う。

答

①9月1日現在806名の方々に通学路パトロールボランティアとして、交通量の多い危険な交差点や人通りの少ない場所等に立っていただいたり、登下校に付き添っていただいている。今後も通学路の様々な場所で見守り活動を実施し、常に大人の目がある状況がうまれるよう、地域の方々にお願いしていききたい。②8月1日にブロック塀等撤去費補助制度を開始して、1カ月半が経つ9月14日現在で、補助金交付申請は19件であり、そのうち、救済措置期間である6月18日以降において、交付申請前に撤去したものが7件であった。



野良猫対策



政道クラブ
谷田 貝 将 典

谷田 貝 将 典

問 野良猫は、人間のモラル、命の尊厳は勿論、糞尿、衛生面と問題となっている。野良猫去勢・避妊には1万円〜3万円余かかるが本市の補助金は1500円〜2500円と低く自己負担が大きすぎる。先進地ではもっと多くの補助金を出す等、野良猫ゼロに本気で取り組んでいる。本市においても補助金を増額する等して対策を本気で取り組むべきだ。所見を問う。

答 本市においては、望まれずに産まれてくる猫の数を減らすことが第一であると考え、去勢・避妊に係る飼い犬・飼い猫への補助を拡充し、平成28年度から野良猫に対しても補助金を交付している。この制度は、今年度で3年目になり、特定の地域に限らず多くの市民が野良猫問題に関心を持ち、活用していただいている。

今後、野良猫に関する相談件数の推移等を見つつ、これを機に今一度、現行の補助制度を検証するとともに、野良猫の去勢・避妊補助単価の増額や制度の改正など、前向きに検討していきたいと考えている。



(仮称)こども未来館整備事業



日本共産党小牧市議団
安 江 美代子

安 江 美代子

問 ①(仮称)こども未来館整備基本設計・実施設計委託契約は、1億2345万4800円、子育て世代包括支援センター基本設計・実施設計委託契約は、1080万円となっており業者の入札金額と予定価格が100%同じ金額で契約されている。予定価格の秘密は厳しく保持しなければならぬがなぜ全く同じなのか理由を問う。

②予定価格の100%は、誰かが漏らさなければありえない。官製談合が濃厚である。100%だと分かった時点で「おかしい」と思わなかったのか問う。

答 ①予定価格は、契約価格の基準となる価格であり、大変重要な価格である。小牧市随意契約ガイドラインにおいても予定価格はできるだけ見積もり徴収日当日に決定することとしており、決定後は外部に漏れないように取り扱いに注意することとなっている。本件においても、適正に事務を進めている。②市が一者と随意契約を行っており、いわゆる官製談合防止法第2条第4項の入札等に含まれず、同法の適用対象外であり、刑法第96条の6の談合罪についても対象外となることから、今回の案件については官製談合には該当しないものである。

ボランティアの育成と支援



牧 政 会
鈴 木 英 治

鈴 木 英 治

問 今までの小牧市は潤沢な税收にて行政運営を行ってきたが、税金の一部国保税化や人材等経営資源の減少の中、財源確保が困難になる。市も市民ボランティア団体と協働していかねばならない。①ボランティア活動に携わる団体数・登録者数の推移を問う。②今までのボランティア育成や支援の取組と今後必要な取組は何か問う。

答 ①ボランティアセンターの登録団体数は概ね横ばい、登録人数は微減傾向で推移している。②ボランティアセンターでは勉強会・講座の開催や機材の貸出し、ボランティア保険の一部負担などを行っている。市はボランティアセンター運営に補助金交付をしたり、地域の居場所づくりなど新たな福祉ニーズへの人材育成や「支え合いいきいきポイント制度」などを行っている。今後は、生涯学習や市民活動を含め様々な視点からボランティアの裾野を広げる取組みや、若い世代の活動への切れ目のない支援も研究していく。様々な年代がボランティア活動に参加してもらえよう育成・支援に努めていく。



一般会計等における健全化判断比率



日本共産党小牧市議員
佐藤 大輔

問

財政健全化法による判断4指標のうち公社や第三セクターも含めた指標である、将来負担比率について質問する。

①将来負担比率についての分子にも影響する。起債を予定している事業と金額、償還期間はどうか問う。②小牧都市開発株式会社は貸している5億円余や今後予定される大規模修繕にかかる費用の本市負担分は、将来負担比率の分子にある将来負担額には入らないことだが、何らかの形でお知らせすべきではないか問う。

答

①前年度からの繰越事業を含めると10事業で11億7610万円。償還期間別の金額の内訳として、5年のものが2160万円、10年のものが8億9760万円、20年のものが2億5690万円。主な事業は、第1老人福祉センター改築事業、(仮称)史跡センター施設建設事業、子育て世代包括支援センター等施設整備事業。②将来、学校の改築等色々なことがあるが、将来負担比率については、将来発生する負担ではなく、算出方法は全国共通で決められているため、難しいと考える。

公共施設の整備



無会派
船引 嘉明

問

小牧駅周辺で様々な公共施設の整備計画が進められているが、市政が市民の意向を反映しているか疑問である。①新図書館建設の推進方法について問う。②専門司書の充実の考え方について問う。③再開発ビルラピオの現状と(仮称)こども未来館の役割について問う。

答

①新図書館建設にあたっては、市民アンケート調査やワークショップなどにより市民の意見を聞き、設計に反映している。②可能な限り司書有資格者の確保に努めるとともに人材育成を図っていく。③テナント誘致は完了し、3階に子育て世代包括支援センターが先行オープンした。2階から4階にかけて(仮称)こども未来館の設計作業を進め、市民活動センターの機能等を検討中である。(仮称)こども未来館は、新図書館の建設と小牧駅周辺整備と合わせて、小牧駅前の再生、活性化の力を握る待望の施設である。本市の充実した子育て環境を市内外に発信し、本市への定住促進や、全ての世代が暮らしやすい、あたたかい支え合いのまちづくりへと繋がっていくことを期待している。



その他の質問

- | | |
|--------------------|---------|
| ● 2期8年の市政の総括 | (舟橋 秀和) |
| ● 子育て世代包括支援センター | (小川真由美) |
| ● 自転車保険の加入 | (小沢 国大) |
| ● 新木津用水路の改修と関連整備事業 | (熊澤 一敏) |
| ● 樹木の整備 | (西尾 貞臣) |
| ● 情報公開の徹底 | (西尾 貞臣) |
| ● 障害者福祉・雇用対策 | (稲垣 衿子) |
| ● イノシシ被害対策 | (野々川嘉則) |
| ● 防災対策 | (橋本 哲也) |
| ● 市民病院 | (橋本 哲也) |
| ● 友好都市・姉妹都市 | (谷田貝将典) |
| ● 国民健康保険税 | (佐藤 大輔) |

年賀状等差出し自粛にご理解を!

市議会では、公職選挙法を遵守して、年賀状等の差出しの自粛を申し合わせています。

市民皆様のご理解を賜りますようお願いします。



市議会の構成決まる

玉井 宰 議長



平成29年9月28日就任

稲垣 守 新副議長



平成30年9月28日就任

あいさつ

小牧市議会議長の職を昨年より引き続きあずかり、そして、この度、副議長の職をおおせつかりましたこと、身に余る光栄であり、責任の重さに引き締まる思いであります。

二元代表制の下、地方議会として、その役割と機能はますます重大となっております。議会は行政への監視機能を持つ機関であると同時に政策提言・形成

の舞台となります。民意を反映させるために、公平・公正な議会運営はもとより、市政の発展と市民福祉の向上にまい進する所存でございます。

小牧市議会では、小牧市議会基本条例をはじめ、議員政治倫理条例を制定しました。更なる議会改革として災害時の議会対応やICT化に向けての取り組みを推進しております。

議会改革にゴールはありません。今までも増して、市民の皆様によりわかりやすい議会運営に努めてまいります。

さて、私も市議会議員は市民の負託に応えていくことが最大の責務であります。小牧市の最終決定者である議会は、大きな責任を伴うこととなります。先人の功績に恥じることはないようにこの重責を担ってまいります。議員としての自覚はもとより、自己研鑽や議員の資質向上に努めてまいります。

今後とも皆様のご指導ご鞭撻を心からお願ひ申し上げ、就任の挨拶といたします。

小牧市議会各種委員会等構成

H30.10.4現在

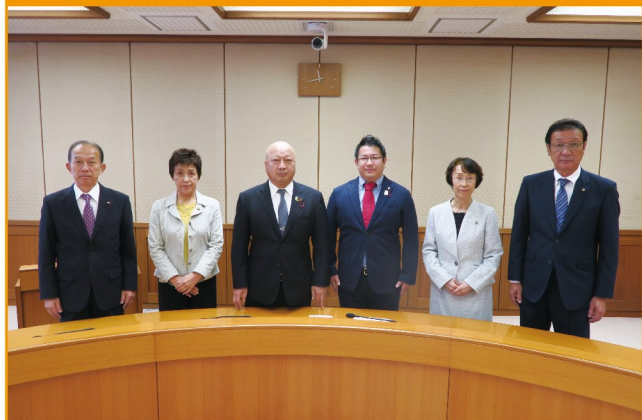
議 長 玉井 宰			副議長 稲垣 守			
区 分		定数	委 員 等 氏 名			
常任委員会	予 算 決 算 委 員 会	25 (24)	◎長田 淳	○熊澤 一敏	※全議員をもって構成する	
	総 務 委 員 会	9	◎小島 倫明	○野々川 嘉則	西尾 貞臣	小川 真由美
			安江 美代子	河内 伸一	橋本 哲也	玉井 宰
			澤田 勝己			
	福 祉 厚 生 委 員 会	8	◎小沢 国大	○船橋 厚	熊澤 一敏	高野 達夫
			佐藤 大輔	長田 淳	舟橋 秀和	加藤 晶子
	文 教 建 設 委 員 会	8	◎谷田貝 将典	○木村 哲也	船引 嘉明	稲垣 美佐代
稲垣 衿子			稲垣 守	鈴木 英治	舟橋 秀和	
議 会 運 営 委 員 会	6	◎河内 伸一	○谷田貝 将典	安江 美代子	舟橋 秀和	
		加藤 晶子	澤田 勝己			
特別委員会	議 会 改 革 委 員 会	8	◎鈴木 英治	○橋本 哲也	熊澤 一敏	稲垣 美佐代
			西尾 貞臣	小川 真由美	小島 倫明	船橋 厚
一部事務組合議会	小 牧 岩 倉 衛 生 組 合 議 会	5	野々川 嘉則	稲垣 衿子	佐藤 大輔	長田 淳
			船橋 厚			
	尾張東部火葬場管理組合議会	4	熊澤 一敏	河内 伸一	小島 倫明	橋本 哲也
	春日井小牧看護専門学校管理組合議会	4	谷田貝 将典	木村 哲也	安江 美代子	鈴木 英治
監 査 委 員	1	舟橋 秀和				

◎委員長

○副委員長



議会運営委員会



左から 舟橋秀和委員、安江美代子委員、河内伸一委員長、
谷田貝将典副委員長、加藤晶子委員、澤田勝己委員

議会改革委員会



左から 西尾貞臣委員、小島倫明委員、稲垣美佐代委員、
鈴木英治委員長、橋本哲也副委員長、小川真由美委員、
熊澤一敏委員、船橋厚委員



総務委員会



左から 西尾貞臣委員、河内伸一委員、安江美代子委員、
玉井宰委員、小島倫明委員長、野々川嘉則副委員長、
小川真由美委員、橋本哲也委員、澤田勝己委員

福祉厚生委員会



左から 佐藤大輔委員、高野達夫委員、加藤晶子委員、
小沢国大委員長、船橋厚副委員長、舟橋秀和委員、
長田淳委員、熊澤一敏委員

文教建設委員会



左から 船引嘉明委員、稲垣衿子委員、稲垣美佐代委員、
谷田貝将典委員長、木村哲也副委員長、稲垣守委員、
舟橋秀和委員、鈴木英治委員

行政調査報告

◎委員長 ◎副委員長

議会運営委員会

(◎)稲垣 守、○安江美代子、谷田貝将典、小島 倫明、舟橋 秀和、橋本 哲也、玉井 宰議長

議会改革委員会

(◎)鈴木 英治、○熊澤 一敏、高野 達夫、稲垣美佐代、小沢 国大、稲垣 衿子、船橋 厚、澤田 勝己)

7月4日(水) 京都府亀岡市

「議会改革・議会活性化」の取組

子ども議会等、市民の意見の反映

亀岡市議会では、議会改革・議会活性化へのテーマについて、毎年試行錯誤を繰り返しながら議会と市民や子ども達との意見交換を行うことにより市民との距離を縮めてきました。その施策として「女性議会」「子ども議会」「土曜議会」「わがまちトーク」「議会フェイスブック」等がありました。

「子ども議会」では、子ども達より「歩道部分が狭く、側溝のグレーチング蓋の隙間に障がい者の方の車いすのタイヤがはまり通行しづらい。」との発言があり、議会から早急に改善をはかるよう理事者に申し入れ、次年度には改善が図られたとのことでした。

また「わがまちトーク」では自治会や各種団体とテーマを決め、市民ニーズについてなど話し合いを行うことにより、より深く意見交換ができました。



7月5日(木)

広島県呉市

「議会改革」の取組

市民に開かれた議会の推進

呉市議会では、議会基本条例にて開かれた議会を目指し、平成26年度から議員の個人行政視察を、平成27年度から委員会行政視察を、平成28年度から議員が報告した視察内容を議会ホームページにて掲載を始めました。なお、「視察内容」「質疑応答」「市での展開の可能性」といった掲載内容を統一した項目としたことにより、閲覧する市民の方にも議会・議員が何をしているのか分かりやすくなったとのことでした。

また議会として政策研究会を立ち上げ、メンバーは、各会派より代表1名で構成、各会派の意見を集約して政策提言を行ったり、議会報告会の企画・検証を受け持ちました。企画の1つとして、18歳の選挙権について高校での議会報告会開催を行い、この取組により議会の活動がスムーズになったとのことでした。



7月10日(火)

福島県福島市

意見交換会と議会活動

市民の意見を集約、市へ提言書を提出

議会報告会は、毎年5月と11月に開催し、4会場に合わせて50～60人が参加しています。

議会報告会の後、意見交換会を実施していますが、問題提起、陳情・請願に近い意見の扱いについてのルール作りが未整備のため、今後の課題であるとのことでした。

また、委員会の所管事務調査事項に関する具体的な課題についてテーマを設定し、市民から意見を聴取する形の意見交換会があります。これまでの事例は、「図書館」「地域福祉」の2件で、課題のテーマを設定し、ワークショップ形式により意見交換が行われました。

市民の意見を聴取した後、委員会としての意見をまとめ、最終的に市長や教育長へ提言書を提出しているとのことでした。



7月11日(水)

福島県会津若松市

意見交換会と議会活動

市内15地区で意見交換会を開催

市民との意見交換会を定期的に年2回(5月・11月)、市内20行政区を基準に15地区で網羅的に開催し、得られた意見を、広報公聴委員会及び政策討論会等において、持続的・継続的な政策形成活動に生かしています。

特に、政策研究に係る問題分析では、政策討論会の分科会で継続的に行っている「意見交換会を活用した市民へのタイムリーな説明責任の遂行」と「交換した意見の政策形成への反映」を同時に行っています。

このような活動を通じて、地元からの意見や要望を汲み上げ、精査し、必要とみなされるものは、議会全体からの政策立案や提言に生かされていきました。



第3回定例会から、一般質問や議案審議などでタブレットを活用しています。



市議会で タブレットを導入 しました

8月28日に議場で、こども議会が開催され、中学校9校の生徒27人が参加しました。中学生らしい視点で問題意識を持って分かりやすい資料を作り、しっかりと質問や提案をしていました。本当に素晴らしい、こども議会でした。



こども議会を 開催!!

◆2月1日号議会だより表紙写真募集

〈募集する写真について〉

○テーマ 冬がイメージできる市内のイベントや風景等。

○応募期限 1月8日(火)まで。

○東庁舎3階議会事務局へお持ちください。

〈注意事項〉

○応募は、市内在住・在勤の方のみです。

○応募写真は、編集委員会で誌面構成を考慮し、1枚掲載いたします。(選考結果の報告はいたしませんのでご了承ください)

○応募写真は、データでお持ちください。

○なお、著作権は市議会に帰属します。

○被写体に人物、会社、個人の所有物などが入る場合は、その旨了承を得た上で、応募してください。

○応募写真は、返却出来かねますのでご了承ください。

〈問合せ先〉 小牧市議会事務局

電話 7676-1168
FAX 0360-360

Komaki
KOMAKI SHIGAKAI DATOYI
こまき市議会だより
No.182 発行/小牧市議会
平成30年10月1日

●子育て世代包括支援センターの設置及び管理に関する条例を定む議案19件を可決2-3
●16名の議員が一附質問を実施6-11
●常任委員行政調査報告(先達地・鹿児島市視察)12-13
●掲載 「富山県議会と市民の意見交換会」のまとめ14-15

ホームページ: 小牧市議会 | 議会 |
http://www.city.komaki.aichi.go.jp/gi/

※記事の掲載を断ります。

議員の寄附行為の禁止について

議員は、選挙区内の人にお金や物を贈ることとは、法律で禁止されています。

地域の行事等で議員に対し会費が伴う行事等の案内をされる場合は、案内文に会費(他の参加者と同額の会費に限ります)を明記してご通知ください。

入学祝、卒業祝	落成式、開店祝の花輪	秘書等が代理で出席する場合の葬式の香典(但し、自ら出席する場合は除く)	地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差入れ	病気見舞い
お中元、お歳暮	町内会の集会や旅行等の催物への寸志や飲食物の差入れ	葬式の花輪、供花	秘書等が代理で出席する場合の結婚祝(但し、自ら出席する場合は除く)	お祭りへの寄附や差入れ

有権者が求めてもいません。市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

傍聴手続が「カンタン」になりました

これまで本会議及び委員会を傍聴する際は、傍聴申請書に住所、氏名、年齢等を記入していただいていたおりましたが、平成30年第3回定例会より傍聴申請書への記入はなくなりました。傍聴を希望される方は、東庁舎3階議会事務局にて傍聴証をお受け取りください。

本会議及び委員会（議会運営委員会は開催日の5日前までに開催が決定したものに限り）は一般に公開され、どなたでも傍聴できます。市民の代表である市議会議員の活動や市政の方針などを直接お確かめください。

傍聴者からは「手続きが簡単になった」という声もありました。12月に開催する第4回定例会にぜひ足をお運びください。



一般質問項目の事前公表

一般質問における質問者・項目については、本会議招集日の2日後から事前に小牧市議会ホームページに公表します。

傍聴における手話通訳・要約筆記

傍聴の際に、手話通訳または要約筆記が必要な方は、傍聴予定日の5日前（土・日・祝日を除く）までに手話通訳・要約筆記申込書を議会事務局にご提出ください。（申込書は、小牧市議会ホームページまたは議会事務局にあります）



9月14日の本会議において傍聴席で手話通訳が行われました。

編集後記

『こまき市議会だより』を手に取っていただきありがとうございます。早いもので17期も最後の1年となりました。編集委員会メンバーとなり、わかりやすく、読み応えのある誌面づくりに引き続き努めてまいります。

市民のひとりひとりと議会をつなぐ議会だよりを、他市町村に学び、より豊かな内容としていく覚悟です。これからもご愛読の程、よろしくお願ひ致します。

佐藤 大輔



議会だより編集委員会
後列左から：小沢国大委員、稲垣衿子委員、長田淳委員、野々川嘉則委員、高野達夫委員、船引嘉明委員
前列左から：佐藤大輔委員長、木村哲也副委員長